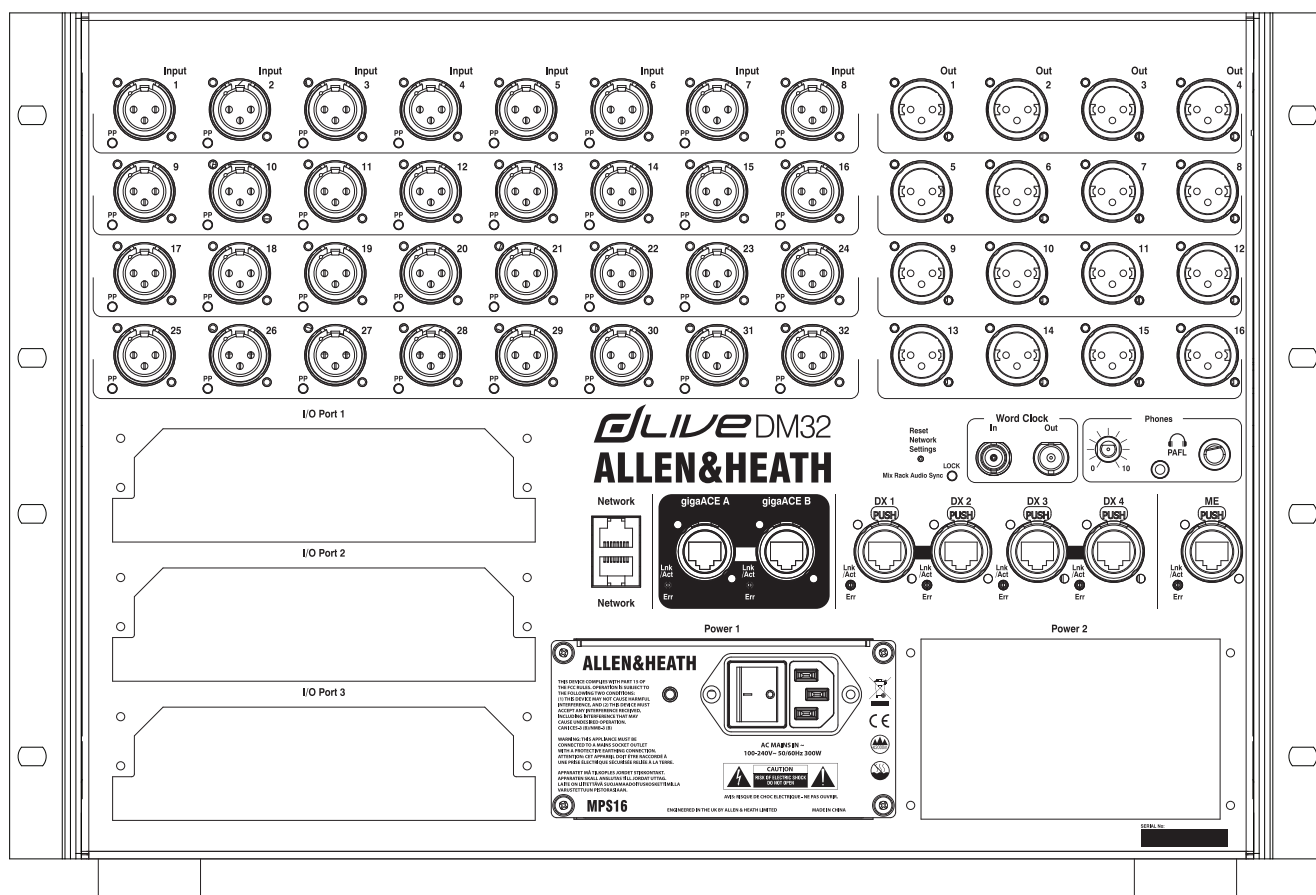


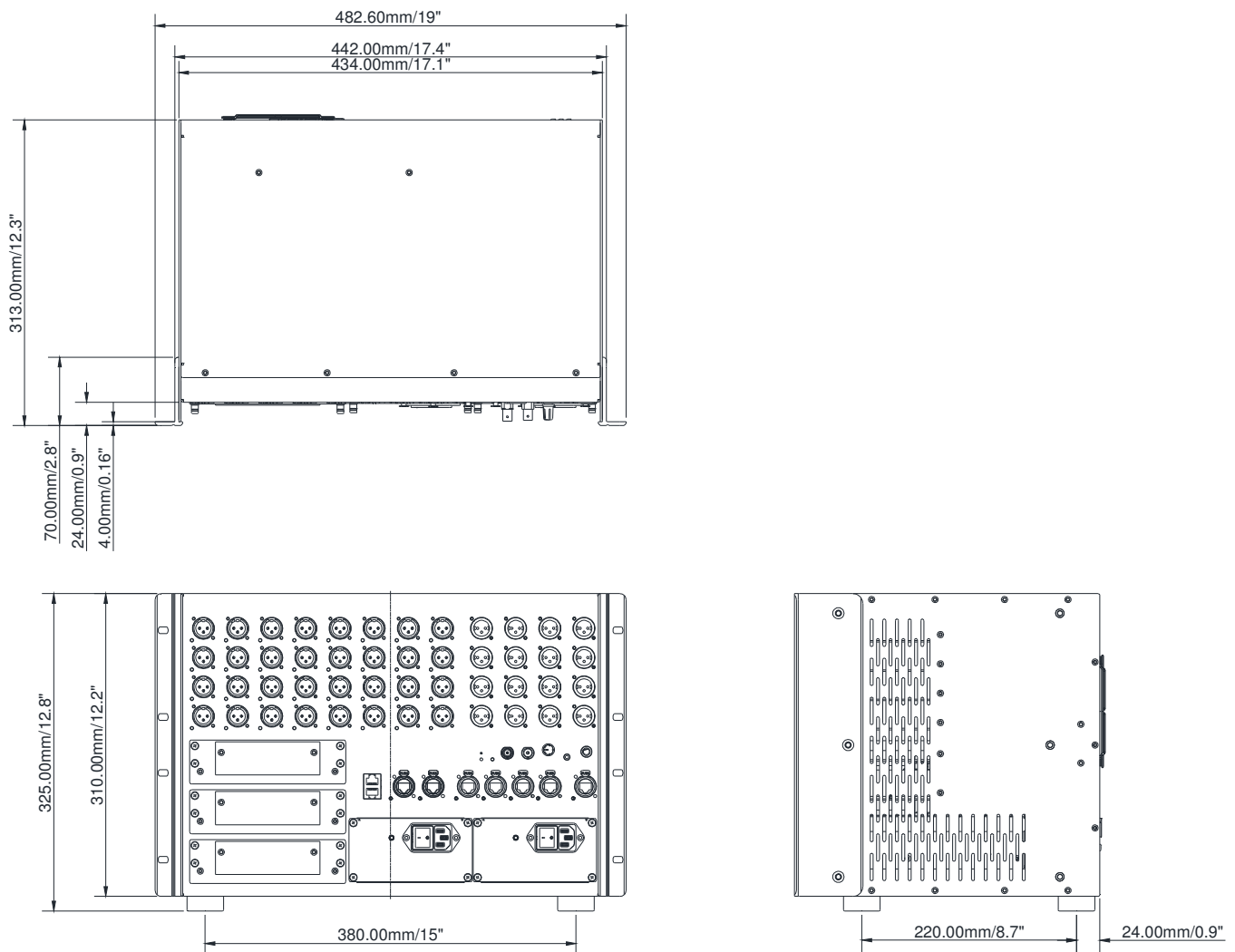
DM32 Technical Datasheet

Overview

- 32×マイク/ライン入力、16×ライン出力
- XCVI 160x64 FPGA コア
 - 96kHzサンプリングレート
 - 究極の精度とノイズ性能のための可変ビット深度
 - 96ビットアキュムレータによるほぼ無限大のMixヘッドルーム
 - クラスをリードする、0.7msの超低レイテンシー
- 128チャンネルフルプロセッシング入力
- 64チャンネルフルプロセッシング
- 出力設定可能な64バスアーキテクチャー(グループ・FX・Aux・マトリックス・メイン)
 - メインにはLR、LCR、5.1 モードを設定可能
 - マルチプル PFL 可能
- 16基の専用ステレオリターン付きRackExtra FX
- 最大4ゾーン64チャンネルまでのオートマチックマイクミキサー (AMM)
- 最大4ゾーン64チャンネルまでのオートマチックマイクミキサー (AMM)
- 24 DCA
- 内蔵シグナルジェネレーター、RTA、スペクトログラム
- 明瞭度アップの新設計プリアンプ
- あらゆるソースに一貫したパフォーマンスを提供する独自アクティブPAD回路
- 接続ハブ
 - サーフェスへのデュアルリダンダントGigaACE ギガビットリンク
 - 2×リダンダントI/O 拡張用DXリンク
 - 3×I/O ポート - 各128ch 96kHz
 - ME-1 専用48kHz ポート
 - 2×ネットワークポート
 - ワードクロック BNC I/O
- ホットスワップ可能なデュアルリダンダント電源
- 超静音ファン搭載LED付きフロントパネル
- 両面对応ラックイヤー設計



Dimensions



A&E Specifications

ミキサーはコントロールサーフェスの有無にかかわらず独立して操作可能なラックマウントデバイスです。128個の入力チャンネル、64個のミックスバス、および800個以上のソフトパッチ可能なシステム入力および出力は全て独立してアサイン可能です。専用のステレオリターンを備えた16基のステレオラックFXと24のDCAがあります。ラックユニットはミックスエンジンも含み、ミックスエンジンは、96kHzのサンプリングレートで動作しFPGAテクノロジーでデジタル信号処理を行います。アナログ入力から出力までのシステムレイテンシーは0.7msです。

ミキサーはマイク/ライン信号に対応した64基の高品質XLR入力を搭載し、各入力には20dBのPADとファンタム電源を装備して1dBステップでのリモートゲイン調整ができます。入力チャンネルは、モノ/ステレオの設定が可能で拡張オプション経由でのリモート入力にも対応しています。ミックスバスはモノ/ステレオの、AUXセンド、グループ、メイン、FXセンドまたはマトリックスへの任意の設定が可能です。出力チャンネルはユニット上の32基のXLR出力または拡張オプション経由で任意のリモート出力にルーティングすることができます。全ての入力チャンネルは、トリム、

ポラリティ、HPF、LPF、2つのインサートポイント、ゲート、パラメトリックEQ、コンプレッサー、ディレイの処理を含みます。全ての出力ミックス・チャンネルは、外部入力、トリム、ポラリティ、インサート、パラメトリックEQ、グラフィックEQ、コンプレッサー、ディレイの処理を含みます。またチャンネルプロセッシングはクラシックなコンプレッサーやGEQの高品質なエミュレーションを提供します。これらのエミュレーションは外部のプラグインやライセンスを必要とせず、また内蔵FXを使用することなく任意のチャンネルに即座にプラグインすることが可能です。

16基のエフェクトラックはユーザーアサイン可能で工場出荷プリセットFXエミュレーションのライブラリを持ちます。FXラックは、チャンネルまたはFX / Mix からのセンド/ リターンとして、またはインプット/アウトプットチャンネルへのインサートとして個別に設定できます。FX処理された信号は、PEQ付きの専用FXリターンチャンネルを介して他のミックスへの入力となったり、内部パッチを介して別のFXラックにデジチェーン接続されたり、または出力ソケットやインターフェイスチャンネルにルーティングされたりします。入力チャンネルのダイレクトアウトのグローバルソースオプションはルーティング画面に表示されます。ポスト・プリアンプ、

ポスト・HPF、ポスト・ゲート、ポスト・インサートリターン、ポスト・PEQ、ポスト・コンプレッサー、ポスト・ディレイなどをタップ・オフ・ポイントで設定することができます。さらにフォロー・フェーダーとフォロー・ミュートのグローバルオプションがあります。

ミキサーは最大64本のマイクのオートミキシング (Automatic Mic Mixing : AMM) を1ないし2、または4つのゾーンに提供します。このAMMはクラシックなゲイン共有モードまたはNOM (Number of Open Mic:オープン中のマイク数に依存) アルゴリズムで動作します。

オプションのデジタルインターフェースモジュール用に3基の128チャンネルI/Oポートを装備しています。インターフェースモジュールには、MADI、EtherSound、Dante、Waves SoundGrid、およびACEがあります。

Allen&HeathのgigaACEプロトコルを使用したコントロールサーフェスへのリダント接続用に1対のイーサネットポートを搭載しています。この接続では、300x300チャンネル以上の96kHzオーディオ信号の伝送と、コントロールデータと他社のイーサネットトラフィックのトンネリングを行います。また4つのイーサネットポートは、リダントオーディオ接続時のI/O拡張用に搭載され96kHzで32x32チャンネルのオーディオを伝送します。アナログまたはデジタルI/Oの8チャンネルカードのモジュラーラックを含む多彩なオプションの拡張ラックが用意されています。またAllen&Heath ME パーソナルミキシングシステムに接続するためのイーサネットポートがあり、この接続にはサンプリングレートコンバーターが装備され、48kHzのオーディオがチャンネル名と共に最大40チャンネルまで伝送できます。

Wordclockの入出力用に1対のBNCコネクタが搭載されています。ラップトップまたは他の制御システムへのギガビット

イーサネット ネットワーク接続用に1対のRJ45端子が搭載されています。また1個のヘッドフォン端子があります。

ユニット用のAC電源はアース付き3ピンIEC オスコネクタ、100～240V、50/60Hz、最大300W のモジュラー型です。インレットの近くに電源スイッチがあります。リダント用の電源はホットスワップできますが標準装備の電源と交換可能な同じタイプである必要があります。

ラックイヤーは本体に同梱されています。ラックへの取り付け、またはフライトケースにマウントできるよう両面使用が可能です。

ミキサーは最大500シーンを保存することができます。シーンごとにネーミングが可能で説明用テキストも入力することができます。選択されたアイテムが変更されないようにシーンセーフが有効なときに使用する包括的なテーブルがあります。あるシーンが呼び出される時に保存されているパラメーターが変更されることを許可/禁止するために、シーンごとに包括的なシーンフィルターがあります。シーンのマスターリストから複数のシーンの呼び出し順序を容易にするキューリストがあります。シーンごとに最大20秒までのクロスフェードを設定できます。またシーンごとにシーンリコールの開始を最大4分まで遅らせる設定が可能です。

複数のユーザーでの利用には使用レベルごとにアクセスを許可するようにログインパスワードを設定できます。必要に応じてユーザーログインごとに特定のシーンを呼び出すこともできます。

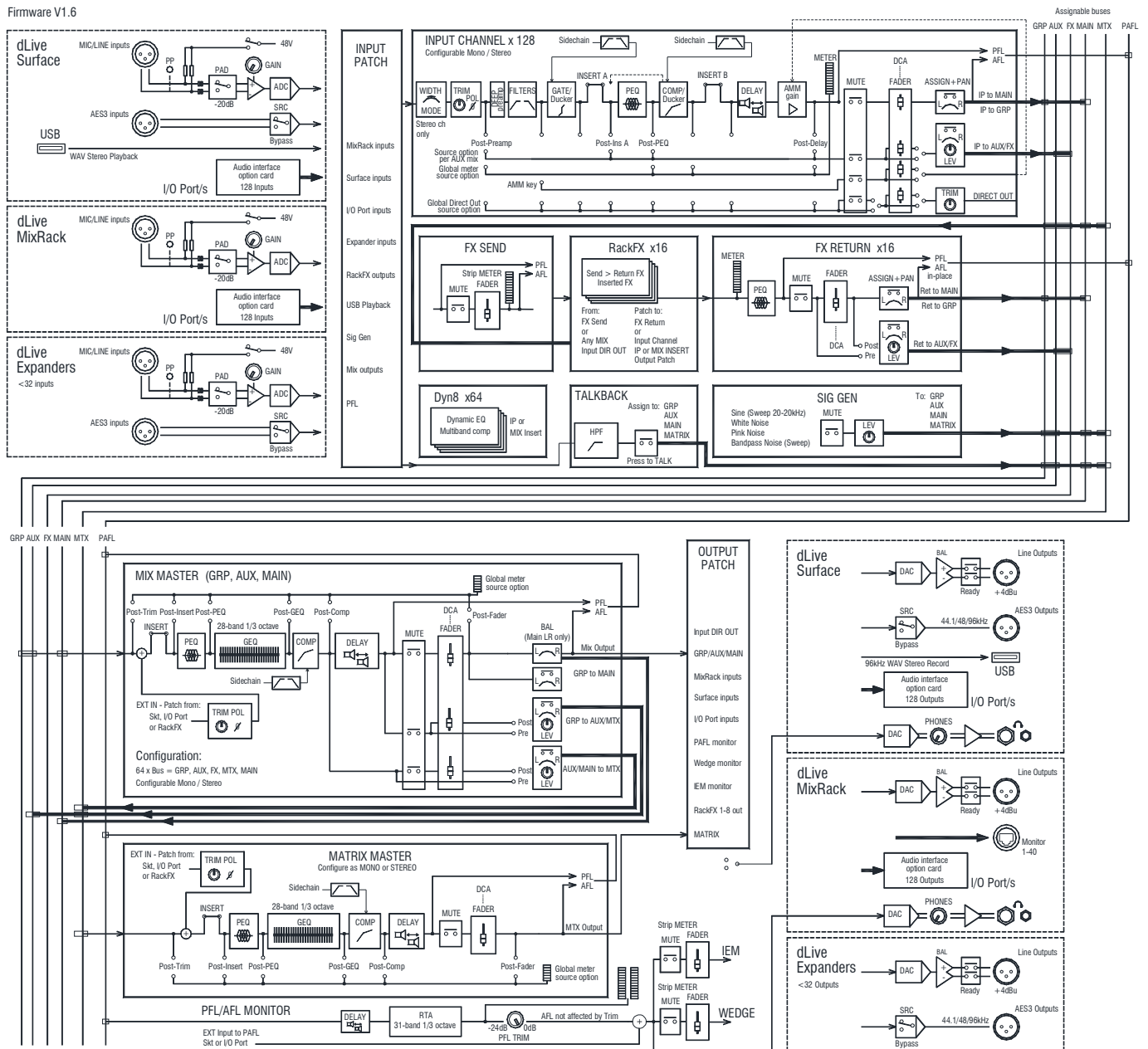
ミキサーはAllen&Heath dLive DM64 です。

Block Diagram

dLive SYSTEM BLOCK DIAGRAM

Firmware V1.6

128 input channels x 64 bus Mix Engine



Technical Specifications

入力

マイク/ライン入力	XLRバランス8 +4/3 ファンタム電源
プリアンプ	リコーラブル
入力感度	-60~+15dBu
アナログゲイン	+5~+60dB, 1dBステップ
PAD	-20dBu アクティブ方式 +30dBu PAD挿入時
最大入力レベル	
入力インピーダンス	>4kΩ 以上 (PAD無), 10Ω 以上 (PADあり)
入力換算ノイズ	-127dB (150Ω ソース)
ファンタム電源インディケータ	各端子毎 (内部または外部) ファンタム電源検出 (24Vで起動)

システム

測定条件: XLRイン→XLRアウト, 20-20kHz, ゲイン最小, PAD無、シグナル@0dB (メーター)	
ダイナミックレンジ	110dB
システム SN	-92dB
周波数特性	20Hz - 30kHz +0/-0.8dB
THD+N	0.0015% @ +16dBu出力, 1kHz, 0dB (アナログインからアナログアウト)
ヘッドルーム	+18dB
内部レベル基準	0du
dBFSアライメント	+18dBu = 0dBFS (XLR +22dBu 出力)
メーターキャリブレーション	0dB meter = -18dBFS (XLR +4dBu 出力)

出力

アナログ	XLRバランス, リレー保護付き
出力インピーダンス	75Ω 以下
公称出力	+4dBu = 0dB (メーター表示)
最大出力レベル	+22dBu
残留出力ノイズ	-92dBu (ミュート時, 20-20kHz) -90dBu (ミュート時, 20-40kHz)

メーターピーク表示	-3dBFS (XLR +19dBu 出力)
サンプリング周波数	96kHz +/- 20 PPM
AD変換	24-bit Delta-Sigma
DA変換	24-bit Delta-Sigma
レイテンシー	0.7 ms (MixRack XLRイン ~ XLRアウト, Input~Mix) + 5 サンプル, サーフェス ~ Mixrack (GigaACE ホップ時) + 8 サンプル, DX32 ~ Mixrack (DX ホップ時)

寸法・質量

DM32	482.6 x 313 x 458 mm x 21kg
DM32 (梱包時)	590 x 420 x 585 mm x 24kg (幅 x 奥行 x 高) mm x 質量

電源

動作電圧範囲	100-240V AC, 50/60Hz
消費電力	最大 300W (MPS16 V1 300W)* 最大 250W (MPS16 V2 250W)*

*消費電力は電源ユニットMPS16のACインレットの下方に印刷表示

温度

動作温度範囲

MSP16 V1 300W 搭載時 0° C ~ 35° C

MSP16 V2 250W 搭載時 0° C ~ 40° C